

# EDC/API の開発研究 協賛金ご案内

平成30年9月

一般社団法人 **Cognitive Enhancement in Psychiatric Disorders** 研究会  
代表理事 丹羽真一

## 協賛金ご案内 募金趣意書

統合失調症や気分障害などの精神疾患を有する患者の社会的予後・転帰は、神経認知機能（記憶・注意・遂行機能など）や社会認知機能（表情認知・心の理論など）に左右されることが、主に海外の研究から明らかになりつつあります。このため、それら認知機能の向上を目指すための介入法が注目されています。そのような認知機能増強（cognitive enhancement）療法には、認知矯正療法などの心理社会的治療法、薬物療法、脳刺激法などが挙げられます。

以上のような認知機能増強の実践には、医師、コメディカルスタッフ、研究者が協働した取り組みが必要です。しかし本邦では、このような目的を共有する多職種が一堂に会し意見交換のできる場は少ないのが現状です。また、国際標準とされる認知機能や社会機能の評価尺度の日本語版の開発の試みも堵についたばかりです。精神疾患の認知機能増強に関する医療が、未だ国策レベルでは扱われていないことも、わが国がこの分野で欧米に遅れをとっている一因と思われまます。

以上の背景から、認知機能増強療法に関心をもつ有志を募り、臨床面に軸足を置きつつ、精神疾患における認知機能増強療法について幅広く活発に関係者による意見交換のできる場として「一般社団法人 Cognitive Enhancement in Psychiatric Disorders 研究会（略称：CEPD 研究会）」を設立しました。その活動方針は以下の通りです。

1. 認知機能増強療法の開発、普及を通じて、精神疾患患者の社会復帰促進や生活の質向上という公益に資する。
2. 認知機能増強療法の効果検証のための評価ツールの開発、普及に努める。
3. 認知機能増強療法の効果検証のための多施設共同研究を推進する。ただし、特定の薬剤に関する臨床研究に直接関わることはない。
4. 運営費用については、1 及び 2 の活動にのみ使用する。
5. 運営費用の拠出先は、会費、公的研究費、個人・企業・各種団体からの寄付金などをあてる。

今回、下記の要領で共同研究のため EDC/API 開発研究する運びとなりました。

開発時期：2018 年度

以上の趣旨にご賛同いただき、当年会へのご援助を賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 CEPD研究会代表理事 丹羽真一

[nearinJapan@gmail.com](mailto:nearinJapan@gmail.com)

## 実施概要

1. 事業名 EDC/API の開発研究
2. 代表理事 丹羽真一
3. 事業年度 平成 30 年度事業
4. 事業目的 CEPD 研究会設立の理念に則り, 医療従事者が参集し, 認知機能増強療法分野における医療の向上に寄与する研究を行い, 相互研鑽を図ることを目的とする.
5. 収支予算案 添付資料①
6. 協賛金募集要項
  - (ア) 事業名称 EDC/API の開発研究
  - (イ) 目標額 260 万円
  - (ウ) 協賛金 1 口 10 万円, 口数制限なし
  - (エ) 依頼先 製薬及び食品関係並びに医療機器関連会社などに申請の予定です.
  - (オ) 募集期間 平成 30 年 10 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日まで
  - (カ) 協賛金の用途 EDC/API の作成・開発. 研究会運営及び関連諸行事の費用に充当いたします.
  - (キ) お申し込み方法 添付「協賛金申込書」にご記入の上, 下記 e-mail, もしくは FAX にて事務局あてにお申し込み下さい.
  - (ク) 振込み先 銀行名:三井住友銀行(銀行コード 0009)  
支店名:花小金井支店(支店コード 627)  
預金種目:普通預金 口座番号:7026444  
口座名義:シーイーピーデーケンキュウカイ  
CEPD 研究会
7. 研究会事務局 CEPD 研究会事務局  
Email: nearinjapan@gmail.com  
TEL: 080-6550-2711  
住所:〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1  
国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
児童・予防精神医学研究部内 CEPD 研究会事務局 岩瀬 宛

## 協賛金申込書

---

---

EDC/API の開発研究の趣旨に賛同し、以下の通り協賛いたします。

1. 協賛金額        ¥ \_\_\_\_\_ (    ) 口

2. 研究名称及び代表者名  
EDC/API の開発研究    CEPD 研究会代表理事    丹羽真一

3. 目的及び条件    EDC/API の作成に対する経費の一部に充てる

4. 振込日        平成 30 年 \_\_ 月 \_\_ 日に     振り込みました。  
                                                                          振込みます。

5. 領収書の有無     必要     不要  
平成 30 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

御社名        \_\_\_\_\_

御住所        \_\_\_\_\_

御担当者名    \_\_\_\_\_

連絡先        Tel: \_\_\_\_\_

                                         Fax: \_\_\_\_\_

                                         E-mail: \_\_\_\_\_

添付資料 ①

### EDC/APIの開発研究 予算書

支 出	
項 目	金 額 (円)
事務費・通信費・印紙代	¥5,000
外注費(別紙見積書参照)	¥ 2,595,000
支出計	¥ 2,600,000